

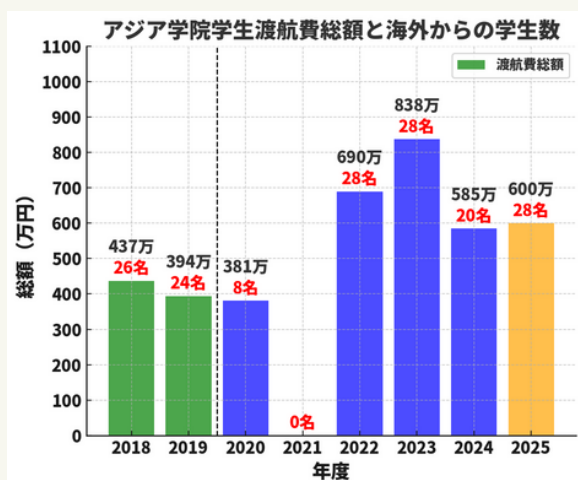


世界からやってくる農村リーダーたちの 渡航費を支えてください。

今年もアジア学院には、多様な背景を持つ農村コミュニティのリーダーたちが集います。彼ら/彼女らは貧困、飢餓、気候変動、社会構造などの課題に立ち向かい、コミュニティの未来のために学ぶ決意を持っています。

学生たちの多くは学費・渡航費を負担できず、アジア学院が、奨学金や寄付を募って支援しています。近年の燃料価格高騰や円安の影響で、日本への渡航費も急騰しています。

**2025年度
海外学生28名内訳**
アジア16名
アフリカ12名
女性12名
男性16名
16ヵ国
4つの宗教



渡航費はコロナ前から1.5倍以上に

アジア学院は世界各地から学生を受け入れるにあたり、その渡航費を負担しています。

コロナ前の2019年は総額約400万円でしたが、燃料費高騰により、2023年度には約800万円と2倍以上に増加しています。

2025年度は23年度と同じ人数ですが、努力や工夫により渡航費を抑えることができています

- ー 2020年度はコロナの影響を受けて、ごく少数の学生のみが入学。
- ー 翌2021年度も海外からの渡航が難しく、国内からの参加のみとなった。
- ー 2025年度は推定金額。

学生たちの渡航状況について

学生たちの国の今

ー コンゴ民主共和国 (DRC) ー

DRCは鉱物資源を巡る争いと国際的利害が複雑に絡み、東部を中心に内戦が激化。武装勢力が主要都市を掌握する状況です。略奪や暴動により避難民が急増し、人道危機も深刻化しているため、各国が高い警戒を呼び掛けています。



コンゴ民主共和国を出発する
モルデカイ・ミリンディ・ジョナス(左)と
シュクル・ムニグワ・セラフィン(右)
(2022年度卒業生)



人と車を載せたいかだ (アフリカ・リベリア)



崖すれすれの道 (インド・ナガランド州)



幼い子供たちを残して



学生たちを送り出すコミュニティ

ご入金方法: 個人でも、教会でも、学校でもご寄付いただけます

- ① クレジットカードーイースター渡航費キャンペーン
特設寄付ページ (ari.ac.jp/donate/easter2025) より
- ② 銀行振込ー足利銀行 西那須野支店 (普通) 0112403
学校法人アジア学院 理事長 山本俊正
- ③ ゆうちょ銀行ー10700-08002711 学校法人アジア学院
- ④ 郵便振替ー「アジアの土」に同封の払込取扱票より

